

第1回 江別市かわまちづくり勉強会

令和3年1月19日

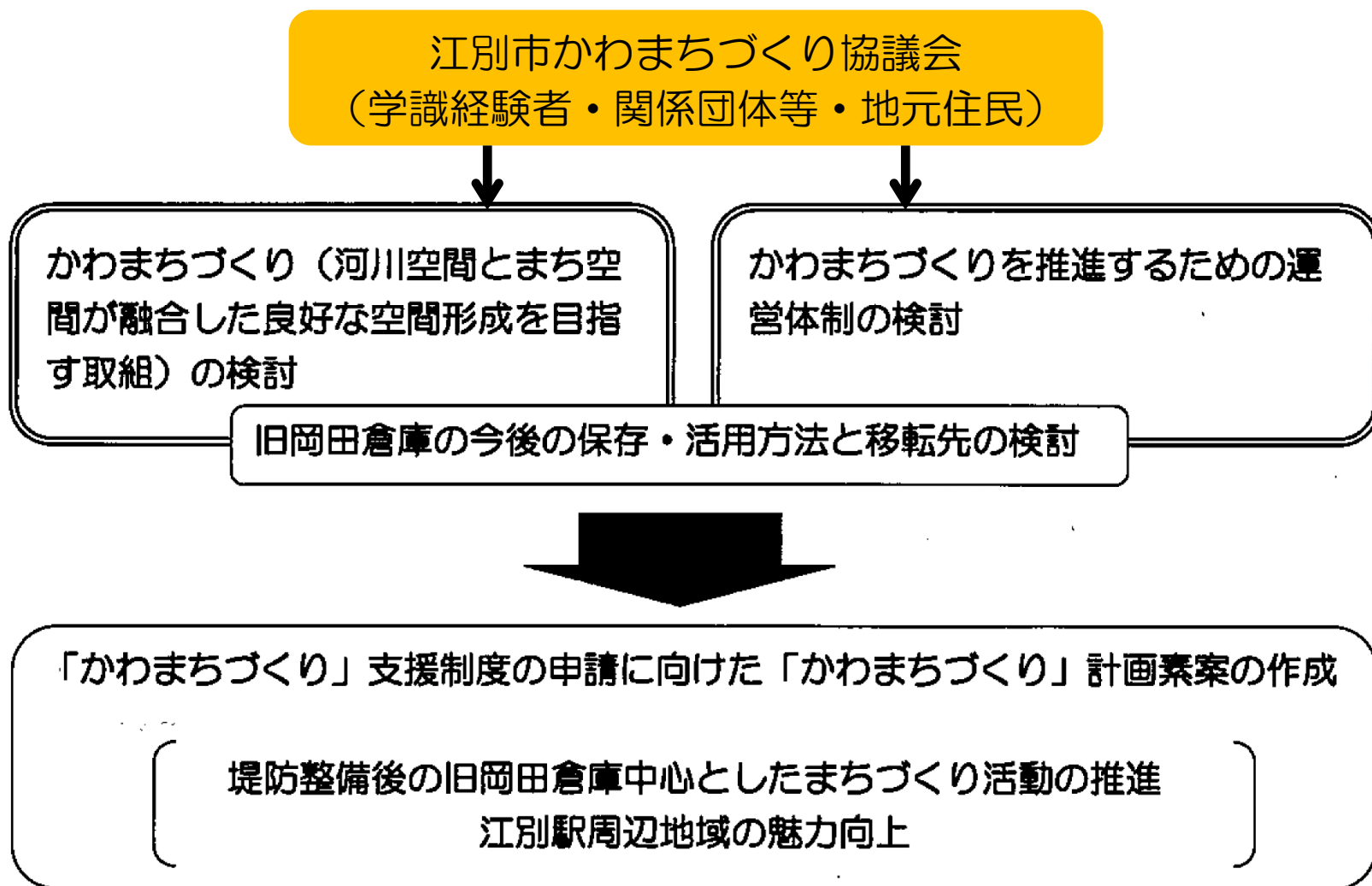
江別市

1. かわまちづくり協議会と勉強会について
2. 江別市街築堤の整備について
3. かわまちづくり支援制度について
4. 意見交換

1. かわまちづくり協議会と勉強会について

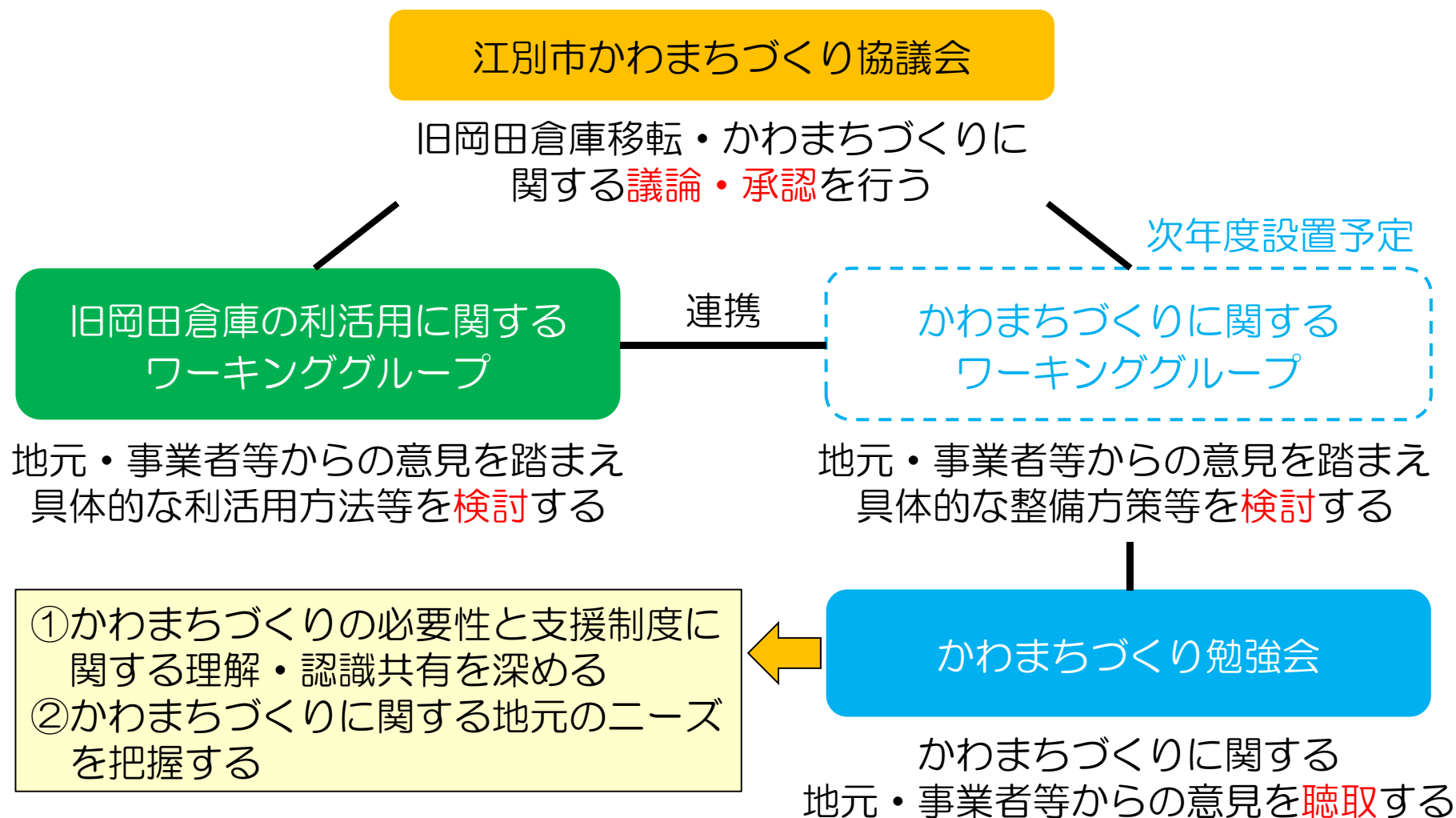
協議会の設置目的

江別市街築堤の整備に関連し、江別市では国土交通省の『かわまちづくり支援制度』を活用した条丁目地区の整備を進めたいと考えており、旧岡田倉庫の利活用とかわまちづくりに関する協議を行う「**江別市かわまちづくり協議会**」を設立した。



勉強会の設置目的

本勉強会は、「江別市かわまちづくり協議会」の下に設置するワークショップとして、今後のかわまちづくり計画策定を見据えて、**条丁目地区の水辺整備や河川空間の利活用推進に向けた意見交換**を行うことを目的とする。



2. 江別市街築堤の整備について

3. かわまちづくり支援制度について

4. 意見交換

かわまちづくり計画策定の参考として

- ①千歳川や条丁目地区でやってみたいことや困っていること
- ②今後の勉強会の進め方
- ③その他

についてご自由にご発言ください

第2回 江別市かわまちづくり勉強会

令和3年3月23日

江別市

1. 前回勉強会の振り返り
2. かわまちづくり先行事例の紹介
3. 意見交換をしながらのドローイング
4. 今後の勉強会の進め方について

1. 前回勉強会の振り返り

勉強会と協議会の流れについて

江別市かわまちづくり協議会	WG・勉強会	事務局・その他
令和3年5月 第3回江別市かわまちづくり協議会 ・ロードマップの策定 ・WGと勉強会の位置づけについて意思決定 …個別テーマについてWGで検討し、住民参加型が望ましいテーマについては勉強会をWGとして活用 令和3年10月 第4回江別市かわまちづくり協議会（書面開催） ・江別市かわまちづくり計画（素案）の内容の検討 …各委員から追加・修正・質問をいただき、素案への反映について回答整理 令和3年11月 第5回江別市かわまちづくり協議会 ・素案の最終確認 …策定 令和4年3月 第6回江別市かわまちづくり協議会 ・江別市かわまちづくり計画の策定	令和3年3月 第2回かわまちづくり勉強会 ・ハードとソフトのアイデア出し（ライブドローイング） ・かわまちづくり事例紹介 令和3年6月 WG（第3回江別市かわまちづくり勉強会） ・かわまちづくり事例インタビュー …旧岡田倉庫活用方法・運営体制のアイデア出し 令和3年7月 WG（第4回江別市かわまちづくり勉強会） ・旧岡田倉庫活用方法・運営体制※・ハード・ソフトについての整理 …ビジョンとアクションプランの抽出 令和3年8月 WG（第4回江別市かわまちづくり勉強会） ・計画への反映項目の検討	江別市かわまちづくり計画（素案）作成 令和3年11月（～令和4年1月） 国土交通省事前ヒアリング 令和3年12月 議会報告 令和4年1月 パブリックコメント 令和4年5月 計画申請

前回勉強会の議事内容等

第1回 江別市かわまちづくり勉強会

日時：令和3年1月19日（火）18:00～20:00

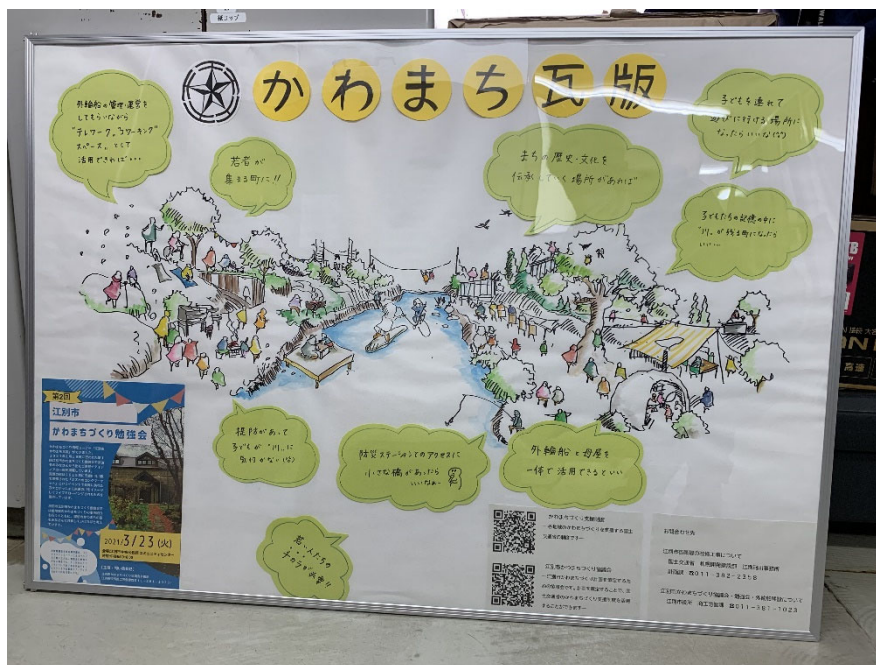
場所：江別市コミュニティセンター1F 多目的ホール

1. 議題

- ・かわまちづくり協議会と勉強会について
- ・江別市街築堤の整備について
- ・かわまちづくり支援制度について
- ・質疑応答

2. 意見交換

- ・千歳川や条丁目地区でやってみたいことや困っていることについて
- ・今後の勉強会の進め方について
- ・その他



江別市かわまちづくり勉強会

NEWS LETTER

Vol.01

2021.2.24

第1回勉強会 報告：1/19（火）開催

旧岡田倉庫の利活用と条丁目地区のかわまちづくりに関する協議を行うために設立された「江別市かわまちづくり協議会」のワークショップとして、勉強会を開催しました。

勉強会では、下記の議題①②③について江別市、江別河川事務所、国土交通省の説明、議題④では千歳川や条丁目地区でやってみたいことや困っていること、今後の勉強会の進め方について、積極的な意見交換が行われました。

新型コロナ禍の非常に厳しい状況にありますが、地元や事業者の皆さんと議論を重ねながら、条丁目地区を元気にしていきたいと思えます。



<円状に向かい合っての意見交換>



今回の勉強会の議題

- ①かわまちづくり協議会と勉強会について
- ②江別市街築堤の整備について
- ③かわまちづくり支援制度について
- ④意見交換
 - ・千歳川や条丁目地区でやってみたいことや困っていること
 - ・今後の勉強会の進め方
 - ・その他

●意見交換の概要

「若い世代への川の歴史・自然環境の伝承」「川沿いの憩いの場の整備」「対岸へのアクセス向上」「旧岡田倉庫や母屋と一体となった川沿いの利活用」等に関する意見が挙げられました。今後の勉強会の進め方については、よりざっくりとばらんに議論できる場にするともに、かわまちづくりに関する情報発信のための環境整備をしていくことが提案されました。

江別市かわまちづくり勉強会って何？

千歳川と江別市条丁目地区の歴史や文化、人々のつながりを活しながら、条丁目地区をより明るく元氣するための「かわまちづくり」に関する勉強や意見交換をしています。

条丁目地区の未来を一緒に考えましょう！

次回勉強会は

令和3年

3月23日（火）

です！

【事務局】江別市役所商工労働課内

（電話）011-381-1023 （Eメール）shoko@city.ebetsu.lg.jp



江別市
Ebetsu City

前回勉強会での主な意見①

区分	項目	内容	意見要望等(要約:赤字は意見要望のポイントとなるキーワード)
利活用方策	ハード整備	人道橋	人と自転車が渡れるような橋があれば、 江別河川防災ステーションとの相乗効果 が期待できる。
			江別河川防災ステーションに 直売所 があり、年配の人が買いに来たりしているので、小さな橋でもあったらいいと思う。
		桜並木・遊歩道	散歩していると人がいないので、 桜並木や散歩道等 が整備されて賑わってくれればと思う。
			堤防が整備されて桜並木ができて 桜まつり が開催できれば、非常にうれしい。
		公園・休憩施設	子どもを連れて遊びに行けるような場所 があればよいと思う。
			幼稚園の散歩 で川のそばまで来ているので、公園とか休憩施設があればいいと思う。
	ソフト施策	親水・歴史・文化施設	外輪船も含めた千歳川の歴史や魚・鳥等の自然の豊かさ が垣間見られるような場所が川のところにあればよいと思う。
			川のそばに 文学的なもの があればよいと思う。
		利用拠点の環境整備	まちのギャラリーのように、 歴史・文化を伝承していくような場所 があればよいと思う。
			旧岡田倉庫の利用・管理・運営を若い人たちがやってくれるのであれば、 フリースペース でもよいのかもしれない。
			みんなが自由に交流できるような感覚で、母屋を シェアハウスやコワーキングスペース で使ってもらえると、新しい素敵なアイデアが生まれてくると思う。
			若い人たちが集まる場所で 興味を持つような企画を仕掛けて仲間 にしてい くやり方 もある。

前回勉強会での主な意見②

区分	項目	内容	意見要望等(要約:赤字は意見要望のポイントとなるキーワード)
情報提供方法	かわまちに関する 情報発信		江別市の 広報 や ホームページ でも十分だと思う。
			若い人たちのグループで ミニコミ誌 を作っても面白いかもしれない。
			江別市コミュニティセンターに かわまちづくりに関する情報公開用のコーナー を作って、意見をもらう意見箱のようなものを置いてはどうか。
	かわまちに関する 情報共有		もっとふらっと来られるような場所で、 最新の情報が得られ地域全体のことを語ったり作戦を考える ことができれば理想的である。
勉強会運営			かわまちかわら版 のようなものが回覧板で回れば、みんな平等に知れ渡ることになる。
			町内会 でかわまちづくりに関する話ができれば、地域の人たちも安心できると思う。
			工事現場で何が起こっているのか を知り、身近に感じるのが大事である。
			かわまちづくり支援制度 がどういうものなのか、もう少し詳しく知りたい。
	かわまち先行事例 の把握		色々なところでまちと川が一体となってやり始めているのであれば、 生 の話を聞きたい。
			既存の組織が スライドしてやっている事例 、 町内会でやっている事例 、若い人を引っ張ってきてやっている事例、 地域の方々が思い描いているイメージを実現している事例 が一番参考になる。
			地域に入ってずっとやってくれる人を育てるノウハウ を知りたいし、知っておかないと現実的な議論ができるかどうかに関わってくる。

前回勉強会での主な意見③

区分	項目	内容	意見要望等(要約:赤字は意見要望のポイントとなるキーワード)
勉強会運営	イメージの共有化		事例だけ見せられてそれだけで終わるのはもったいないので、もう少し、 やりたいこと や 目指すところ を皆さんから意見をいただいたその場で絵にすることも考えたい。
			やりたいことをもう一度描いて「見える化」して共有するのもありだと思う。
	運営進行		もう少し具体的に、こんな町になったらいいのではないかというのをイメージした上で、 会の後半で事例紹介 があった方が、より頭に入ると思う。
その他			旧岡田倉庫への クラウドファンディング の利用もすごく親和性が高いと思う。

2. かわまちづくり先行事例の紹介

Map of Ishikawa Prefecture showing designated 'Kawamachizukuri' (river restoration) areas. The map highlights major river basins and specific locations marked with red dots. Callout boxes provide details for each area, including the river name and the town or city involved.

Location (Town/City)	Associated River(s)	Designation Color
雄武町 (Yūbu Town)	ポンオコツナイ川 (Ponokotsunai River)	Yellow
北見市東部地区 (Kitaomi City Eastern Area)	常呂川水系小石川 (Joze River System, Koishi River)	Yellow
網走市 (Aomori City)	網走川 (Aomori River)	Blue
名寄市・下川町 (Namiyoshi / Shimokawa Town)	名寄川 (Namiyoshi River)	Blue
天塩町 (Teshima Town)	天塩川 (Teshima River)	Blue
石狩市 (Ishikari City)	石狩川 (Ishikari River)	Blue
美瑛町 (Biei Town)	美瑛川 (Biei River)	Blue
砂川市 (Sakawa City)	石狩川 (Ishikari River), 砂川 (Sakawa River)	Blue
勝納川・小樽市 (Shōnagawa / Oshima City)	勝納川 (Shōnagawa)	Yellow
当別町 (Tōbetsu Town)	当別川 (Tōbetsu River)	Yellow
栗山町 (Kuriyama Town)	雨煙別川 (Amekiri River)	Yellow
大沼・七飯町 (Ōnuma / Nanashi Town)	大沼川 (Ōnuma River)	Yellow
恵庭市 (Ennichi City)	漁川 (Ishikawa River)	Blue
平取町 (Hirake Town)	沙流川 (Saruru River)	Blue
帯広市 (Obihiro City)	十勝川 (Jōetsu River)	Blue
浦幌町市街地地区 (Urahoro Town City Center Area)	十勝川水系旧オベトン川 (Jōetsu River System, Old Obeton River)	Yellow
弟子屈町 (Shirakami Town)	釧路川 (Kamaoka River)	Blue
音更町・池田町・幕別町 (Oshima / Ikeda / Muroto Towns)	十勝川中流域 (Jōetsu River Middle Course)	Blue

直轄河川でのかわまちづくり

河川名	自治体	かわまちづくり名称	登録年月	備考
石狩川水系石狩川 石狩川水系忠別川	旭川市	旭川市かわまちづくり	H21.5	河川空間を活用したオープンカフェ
沙流川水系沙流川	沙流郡平取町	平取町かわまちづくり	H21.5 (H28.3変更)	アイヌ文化の保存継承
釧路川水系釧路川	川上郡弟子屈町	弟子屈地区かわまちづくり	H24.2	カヌー利用
石狩川水系美瑛川	上川郡美瑛町	美瑛川地区かわまちづくり	H26.3	河川空間を利用したサイクリング
天塩川水系天塩川	天塩郡天塩町	天塩かわまちづくり	H27.3	フットパス、野鳥観察
網走川水系網走川	網走市	網走かわまちづくり	H28.3	川沿いのアクセス性向上
天塩川水系名寄川	名寄市 上川郡下川町	名寄川地区かわまちづくり	H29.3	河川空間を利用したサイクリング
十勝川水系十勝川	河東郡音更町 中川郡池田町 中川郡幕別町	十勝川中流域かわまちづくり	H30.3	サイクリングコースの整備による周遊観光ルート創出
十勝川水系十勝川	帯広市	帯広市かわまちづくり	H30.3	河川緑地のアクセス性向上
石狩川水系石狩川	砂川市	砂川地区かわまちづくり	H30.3	砂川遊水地の活用
石狩川水系漁川	恵庭市	恵庭かわまちづくり	H30.3	花の拠点整備

(市)公園施設整備 等



恵庭かわまちづくりの概要

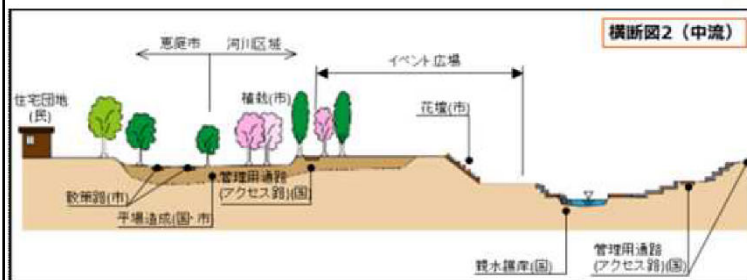
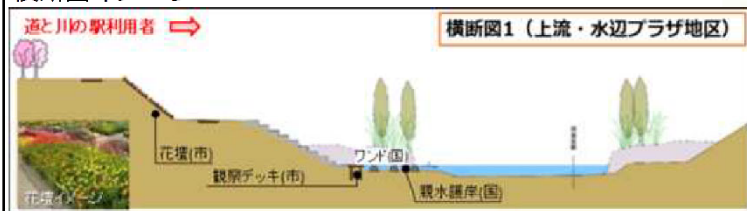
(国)河道整正、親水護岸、管理用通路 等

(市)散策路、植栽、花壇 等



※地図出典：国土地理院電子国土Web

横断面イメージ



花の拠点

道と川の駅後背地に、カフェ等を備えた「花の観光拠点」を整備



新住宅団地

省エネ・創エネに配慮したエコ住宅の整備

散策路や植栽



地区計画や建築協定による
景観や環境に配慮した住宅



住民の憩いの場となる広場



かわゾーン



管理用通路の整備による
漁川への連続性改善や、
親水施設の整備による
良好な水辺空間の創造

全国におけるかわまちづくりの先行事例

河川名	自治体	かわまちづくり名称	体制	テーマ	備考
最上川水系 須川	山形県山形市	須川かわまちづくり	①	—	地域住民の手作りによる パークゴルフ場の整備
最上川水系 最上川	山形県長井市	長井地区かわまちづくり	②	①	フットパスや市街地水路 の整備
名取川水系 名取川	宮城県名取市	閑上地区かわまちづくり	②	③	震災からの復興
信濃川水系 信濃川	新潟県新潟市	信濃川やすらぎ堤 かわまちづくり	②	—	平成30年度かわまち大 賞受賞
矢作川水系 乙川	愛知県岡崎市	乙川リバーフロント地区 かわまちづくり	③	—	社会実験「おとがワ！ン ダーランド2016」
北上川水系 北上川	岩手県盛岡市	盛岡地区かわまちづくり	—	③	PARK-PFIの実施
肱川水系 肱川	愛媛県大洲市	肱川かわまちづくり	—	③	「かわみなと」の復活

【体制】

- ①自治会組織が活躍した事例
- ②メンバーが地元中心の事例
- ③外部の人材が活躍した事例
- ④大学生、高校生など多世代のメンバーが関与している事例

【テーマ】

- ①歴史文化の継承をテーマにしている事例
- ②演劇など市民参加型のイベントが中心の事例
- ③商店が水辺に張り出している事例

全国におけるかわまちづくりの概要①

＜自治会組織が活躍した事例＞

須川かわまちづくり（最上川水系須川：山形県山形市）

～地元から末永く愛される水辺空間の創出～

山形市内を流れる須川は多くの市民に利用されており、船下り等の新たな利活用に向けて、管理用通路や河川敷の整備が行われている。



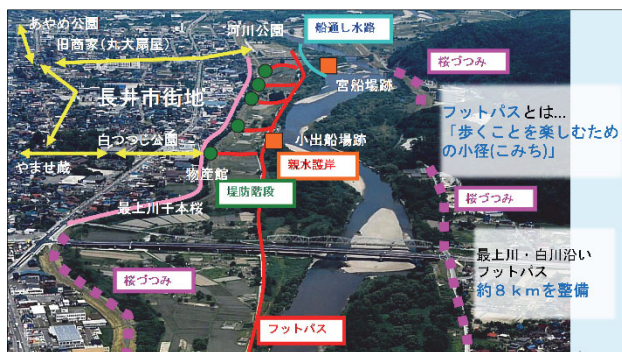
- ・協議会は地域や利活用によって5団体から構成されている。
- ・パークゴルフ場は、地域住民が石拾いからコース用具まで手作りした。年会費として、会員費と維持費を徴収し、その他、非会員も料金箱を設置し、プレー費を徴収している。
- ・行政側との良好な関係を構築し、国交省から河川愛護団体として表彰されたり、地元自治体から競技用資材の助成も受けている。



＜メンバーが地元中心の事例/歴史文化の継承をテーマにしている事例＞
長井地区かわまちづくり（最上川水系最上川：山形県長井市）

～舟運で栄えた「水のまち長井」の歴史と花・水・緑に親しむ～

「水と緑と花」をコンセプトとして、「かわ」と「まち」をつなぐフットパス（散策路）や船着場等を整備し、まち歩きやイベント等に利活用している。



- ・舟運で栄えた歴史的な地域資源を活かした散策路を企画、フットパスや市街地水路を整備し「水のまち長井」の魅力が向上している。
- ・さらに、NPOや鉄道会社、観光協会が連携しフットパスウォーク等のイベントを企画し、長井市内の最上川沿いを訪れる人が増加している。
- ・フットパスコースは個人宅の敷地を通る箇所もある。
- ・H30年度かわまち大賞を受賞。



全国におけるかわまちづくりの概要③

＜メンバーが地元中心の事例/商店が水辺に張り出している事例＞
 関上地区かわまちづくり（名取川水系名取川：宮城県名取市）

～東日本大震災からの復興～

伊達政宗が仙台城下町を整備するために利用した名取川・貞山運河で、船着場や水辺を散策できる通路を整備するとともに、貞山運河を往来する観光船を運航している。



- ・震災によって甚大な被害を受けた関上地区では、賑わいを取り戻すための新たなまちづくりに取り組んでいる。
- ・周辺では、ゆりあげ港朝市が再開し、春には貞山運河沿いに桜の花を眺めながらの散策ができ、夏には名取夏祭り花火打上の絶景ビューポイントにもなる。
- ・堤防（側帯）を利用したオープンカフェ等の出店を予定している。



全国におけるかわまちづくりの概要④

＜メンバーが地元中心の事例＞

信濃川やすらぎ堤かわまちづくり（信濃川水系信濃川：新潟県新潟市）

～雄大な信濃川と一体となったやすらぎの空間～

新潟市のシンボル「萬代橋」周辺を中心として、河川空間の利便性向上のために堤防乗り入れ階段等を整備しており、河川敷のカフェテリア等で飲食物の提供を行っている。



- 水上バスも運行するなど、水辺利用が盛んに行われている。
- アウトドアメーカーが新潟市と協定を締結し、地元企業・団体ら有志による「ミズベリングやすらぎ堤研究会」と連携しながら、マネジメントを担っている。
- R1年度かわまち大賞を受賞。



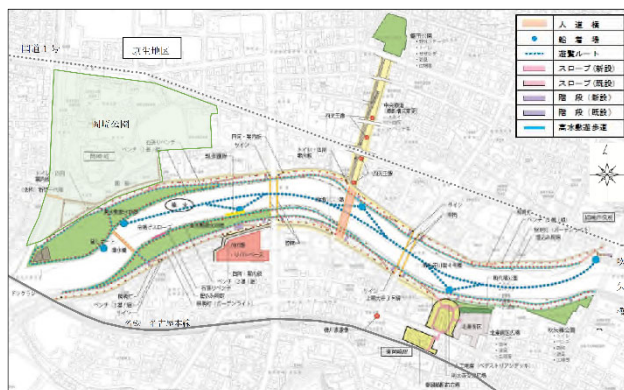
全国におけるかわまちづくりの概要⑤

＜外部の人材が活躍した事例＞

乙川リバーフロント地区かわまちづくり（矢作川水系乙川：愛知県岡崎市）

～自然と都市が交わる暮らし～

良好な観光資源である乙川の河川空間（リバーフロント地区）を観光拠点として活用することを目的として、スロープ、階段、親水護岸、遊歩道、船着場、人道橋等を整備している。



- オープンカフェ等は、河川敷地占用許可準則の特別措置による河川占用の規制緩和を活用して実施されている。
- かわまちづくりの一環として、乙川に架かる殿橋で、滞留空間づくりとして飲食事業を展開する「殿橋テラス」が実施されている。
- 運営スタッフは岡崎市外からの人材であり、外部の新たな視点を取り入れ、地域と密着したかわまちづくり運営が行われている。



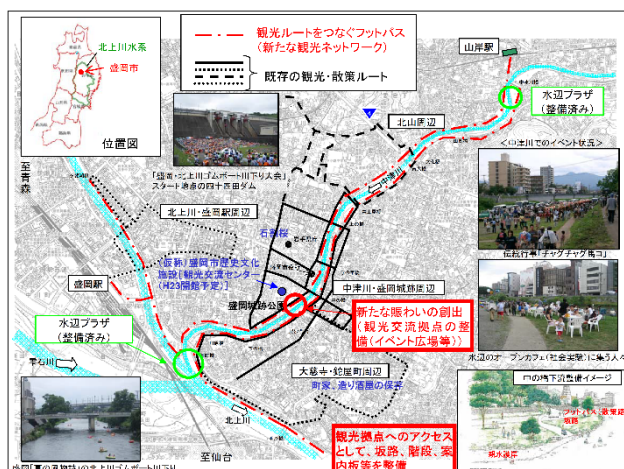
全国におけるかわまちづくりの概要⑥

＜商店が水辺に張り出している事例＞

盛岡地区かわまちづくり（北上川水系北上川：岩手県盛岡市）

～かわとお城を中心に歩いて楽しむ～

盛岡城跡を中心としたまちづくりの一環として、盛岡駅からの観光ルートを北上川・中津川沿いに整備するとともに、イベント広場等の観光交流拠点を整備している。



- 盛岡地区かわまちづくりの河川敷に隣接する公園「木伏緑地」で、PARK-PFI（公募設置管理制度）が実施されている。
- 民間収益施設からの利益還元により適切に維持管理されることで、盛岡市の財政負担軽減が図られるとともに、市民ニーズを満たすサービスの提供が可能となった。



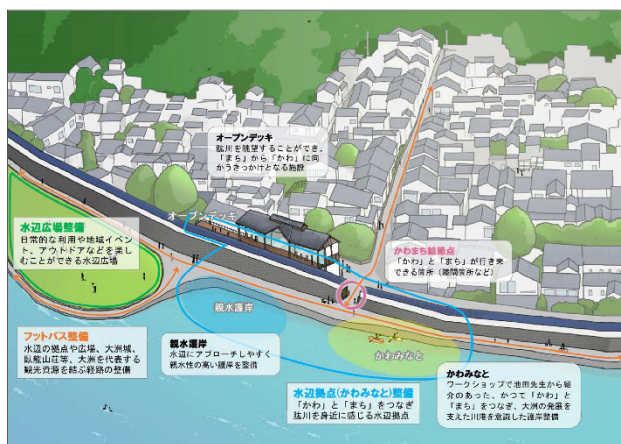
全国におけるかわまちづくりの概要⑦

＜商店が水辺に張り出している事例＞

肱川かわまちづくり（肱川水系肱川：愛媛県大洲市）

～水郷文化とともに育ち続ける～

「かわ」と「まち」をつなぎ肱川を身近に感じる水辺拠点（かわみなど）、日常的にアウトドアを楽しむことができる水辺広場、これらを結ぶフットパスを整備している。



- ・市内で様々な活動をする住民、民間事業者や行政関係者が、他地域での取組みや体験談を共有し、水辺の利活用の可能性について語り合う「かわまちづくり勉強会」や「ワークショップ」が開催されている。
- ・肱川かわまちづくりの社会実験として肱川に川床とオープンデッキが設置された。



全国における水辺イベントの事例

河川名	自治体	イベント名称	体制	テーマ	備考
多摩川水系 多摩川	東京都狛江市	タマリバ	—	②	有志団体によるDIYスタイルのフェスティバル
淀川水系 土佐堀川	大阪府大阪市	北浜テラス	②	③	川床（河川に張り出した茶店・休憩所）の常設
箕面川水系 箕面川	大阪府箕面市	箕面川床	—	①③	川床（河川に張り出した茶店・休憩所）の常設
太田川水系 京橋川	広島県広島市	水辺のオープンカフェ	—	③	独立店舗型のオープンカフェ
信濃川水系 信濃川	新潟県新潟市	信濃川水上舞台	—	②	水上ステージでのジャズやクラシックの演奏
太田川水系 元安川	広島県広島市	水辺のコンサート	④	②	吹奏楽フェスティバル
多摩川水系 多摩川	東京都調布市	ねぶくろシネマ	—	②	橋脚に映画を投影し、星空を見ながらの映画鑑賞
淀川水系 鴨川	京都府京都市	カモシネマ	④	②	野外映画上映会

【体制】

- ①自治会組織が活躍した事例
- ②メンバーが地元中心の事例
- ③外部の人材が活躍した事例
- ④大学生、高校生など多世代のメンバーが関与している事例

【テーマ】

- ①歴史文化の継承をテーマにしている事例
- ②演劇など市民参加型のイベントが中心の事例
- ③商店が水辺に張り出している事例

全国における水辺イベントの概要①

＜演劇など市民参加型のイベント＞

タマリバ
(多摩川水系多摩川：東京都狛江市)

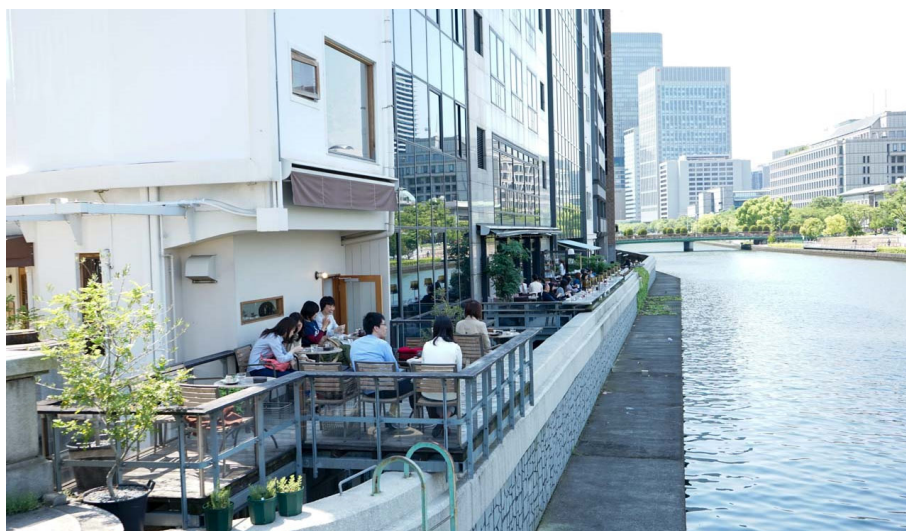


＜関連かわまち＞なし

- 多摩川に集まり、飲食、音楽、水上アクティビティ、ワークショップ等、思い思いに多摩川を楽しむ人気イベントである。
- アクティビティは、「多摩川SUPクルーズ」、水上に浮かんで行う「SUP YOGA」、アラスカ生まれの空気を詰めたボート「多摩川でバックラフト体験!」「百連発シャボン玉」等、水辺を楽しむ多彩なコンテンツが用意されている。
- 狛江を盛り上げたい、狛江の良さをもっと発信したいという共通の思いで集まった、飲食、建築・都市、アパレル、デザイン、音楽等の様々な分野の人間が融合した多様性のあるチームにより企画・運営されており、狛江市が後援している。

全国における水辺イベントの概要②

＜メンバーが地元中心の事例＞
＜商店が水辺に張り出している事例＞
北浜テラス
（淀川水系土佐堀川：大阪府大阪市）



＜関連かわまち＞大阪市かわまちづくり

- 土佐堀川左岸の堤防上にあるビルから川に張り出している「川床」を「北浜テラス」と称している。
- かつて建物には船着場があり、船場の旦那衆が舟で料亭に遊びに来るといった文化があり、川と密接に関わっていた。
- 土佐堀川沿いのビルやテナントオーナーからの要望を踏まえ「北浜水辺協議会」が設立され、常設仕様テラスによる社会実験を経て、河川占用許可を受けている。

＜歴史文化の継承に関する事例＞
＜商店が水辺に張り出している事例＞
箕面川床
（箕面川水系箕面川：大阪府箕面市）



＜関連かわまち＞箕面市かわまちづくり

- 明治から昭和初期にかけて、箕面川に張り出す形で設置された茶店や休憩所が「箕面川床」の始まりとなっている。
- 度重なる洪水等で次第に衰退していったものの、復活を要望する声もあったため、滝道の活性化を目的に社会実験として平成22年から2年間実施された。
- その後、平成24年から2店舗で本格的な営業が行われている。

全国における水辺イベントの概要③

＜商店が水辺に張り出している事例＞

水辺のオープンカフェ
(太田川水系京橋川：広島県広島市)



＜関連かわまち＞京橋川・猿猴川地区かわまちづくり

- ・京橋川の河岸緑地において、民間のノウハウや活力を導入した「水辺のオープンカフェ」では、広島産を中心とした新鮮な魚介類や野菜等のこだわりの料理をまちなかで川風を感じながら楽しむことができ、広島の新しい人気スポットとなっている。
- ・河川空間で民間事業者による常設店舗を設置した全国初の取り組みであり、河川空間の新しい利活用モデルとして、その先見性や革新性、汎用性などが高く評価され、多くの賞を受賞している。

全国における水辺イベントの概要④

＜演劇など市民参加型のイベント＞

信濃川水上舞台
(信濃川水系信濃川：新潟県新潟市)



＜関連かわまち＞信濃川やすらぎ堤かわまちづくり

- ミズベリング信濃川やすらぎ堤の取り組みと連携して、信濃川八千代橋付近に浮き筏を利用して設置されたイベントスペースで、ジャズやクラシックのライブの他、水上ヨガ体験、合唱団コンサート、盆踊り、ダンスショー等が開催されている。
- 「水の都にいがた」としての都市ブランドイメージを県外に広くPRするシンボリックなイベントとなっている。

＜多世代が関与している事例＞

＜演劇など市民参加型のイベント＞

水辺のコンサート
(太田川水系元安川：広島県広島市)



＜関連かわまち＞旧太田川・元安川地区かわまちづくり

- 広島市とNPO法人が協力し、原爆ドーム対岸の浸水テラスで、市民ミュージシャン等による「水辺のコンサート」を開催し、「水の都ひろしま」の実現に向けて水都文化の形成と水辺の賑わいづくりが進められている。
- 吹奏楽フェスティバルは、地元の中学校・高等学校の発表の場であり、また市民や観光客に水辺で音楽を楽しんでもらうイベントとなっている。

全国における水辺イベントの概要⑤

＜演劇など市民参加型のイベント＞

ねぶくろシネマ
(多摩川水系多摩川：東京都調布市)



＜関連かわまち＞なし

- 河川敷の橋脚等に映し出された映画を、飲食を楽しみつつ寝袋などに包まりながら自由に鑑賞することができる、調布市発祥のイベントである。
- 主に首都圏が会場であるが、北海道でも開催されている。
- 調布市を拠点に活動するデザイナー、Webプランナー、まちづくり分野のメンバーが集まって「まちをリデザインする」ことを目的に発足した組織が運営している。

＜多世代が関与している事例＞ ＜演劇など市民参加型のイベント＞

カモシネマ
(淀川水系鴨川：京都府京都市)



＜関連かわまち＞なし

- 河川敷での映画上映と鴨川的环境保全に関心を持った大学生が中心となって実行委員会を立ち上げ、鴨川での野外映画上映会を毎年開催している。
- 入場料無料かつ出入り自由、飲食自由で気軽に参加できるイベントとなっている。
- 活動資金は、京都市・民間団体・大学からの補助金、広告協賛の他に、クラウドファンディングを利用している。

3. 意見交換をしながらのドローイング

4. 今後の勉強会の進め方について

勉強会と協議会の流れについて

江別市かわまちづくり協議会	WG・勉強会	事務局・その他
令和3年5月 第3回江別市かわまちづくり協議会 ・ロードマップの策定 ・WGと勉強会の位置づけについて意思決定 …個別テーマについてWGで検討し、住民参加型が望ましいテーマについては勉強会をWGとして活用 令和3年10月 第4回江別市かわまちづくり協議会（書面開催） ・江別市かわまちづくり計画（素案）の内容の検討 …各委員から追加・修正・質問をいただき、素案への反映について回答整理 令和3年11月 第5回江別市かわまちづくり協議会 ・素案の最終確認 …策定 令和4年3月 第6回江別市かわまちづくり協議会 ・江別市かわまちづくり計画の策定	令和3年3月 第2回かわまちづくり勉強会 ・ハードとソフトのアイデア出し（ライブドローイング） ・かわまちづくり事例紹介 令和3年6月 WG（第3回江別市かわまちづくり勉強会） ・かわまちづくり事例インタビュー …旧岡田倉庫活用方法・運営体制のアイデア出し 令和3年7月 WG（第4回江別市かわまちづくり勉強会） ・旧岡田倉庫活用方法・運営体制※・ハード・ソフトについての整理 …ビジョンとアクションプランの抽出 令和3年8月 WG（第4回江別市かわまちづくり勉強会） ・計画への反映項目の検討 ※かわまちづくり運営体制について かわまちづくり運営体制構築のためのWGについては、令和4年度以降、かわまちづくり計画策定を目的とするWGとは切り離して、運営体制の模索と構築を行う。	江別市かわまちづくり計画（素案）作成 令和3年11月（～令和4年1月） 国土交通省事前ヒアリング 令和3年12月 議会報告 令和4年1月 パブリックコメント 令和4年5月 計画申請